

令和3年度 第3回 勤労福祉会館 指定管理者選考委員会議事録

- 1 日 時 令和3年10月28日(木) 午前10時～午前11時45分
- 2 場 所 横須賀市役所本庁舎302会議室
- 3 出席委員 勤労福祉会館指定管理者選考委員 5名
小貝委員長、水田委員、横山委員、坂本委員、島内委員
- 4 事務局 経済部経済企画課 高橋主査、田邊
- 5 傍聴者 9名
- 6 議事内容

小貝委員長より開会を宣言した後、勤労福祉会館の指定管理者選考に応募した5団体(カルチャーコミュニティよこすか、アクティオ株式会社、株式会社エアー、株式会社セイウン、株式会社アクト・テクニカルサポート)の提案内容について、各委員の意見交換を行った。

意見交換が終了した後、選考基準に則って各委員が採点評価した。

集計を行った結果、「カルチャーコミュニティよこすか」を勤労福祉会館指定管理者選考委員会として、次期指定管理者候補となる団体として選考した。

各委員の意見交換は次のとおりであった。

意見交換について

■カルチャーコミュニティよこすか

(1) 法令遵守

- ・研修の実施・情報共有の仕組みなど、法令遵守についての具体的な提案があった。
- ・個人情報の取り扱いについて、書類・パソコンのセキュリティ対策など詳細に規定されている点が評価できる。

(2) 施設管理

- ・自社研修センターの活用による人材育成などによって、施設管理の品質の確保が期待できる。施設の清掃方法も詳細に記載されており、オール紙製フォルダの活用など環境への配慮も見られる。
- ・豊富な施設管理実績があり、また、市の施設は老朽化が進んでいるが、予防保全策についても示されている点が評価できる。

(3) 利用者への配慮

- ・高齢者・子ども・聴覚障害者など相手に応じた配慮が伺え、webアンケートで積極的に利用者の声を聴く姿勢が評価できる。

- ・充実した提案内容で、特にコンシェルジュを受付に配置するという提案は、市ではなかなか思いつかない内容であると感じた。

(4) リスクへの対応

- ・ヒヤリハットなどの情報共有など、事故を未然に防ぐ対策が講じられている。また、避難者への食料品の配布や現場での迅速な対応も期待できる内容である。
- ・感染症対策がしばらく課題となると思われるが、それに対しても実績及び具体的な取組が見受けられる。

(5) 障害者及び男女共同参画への配慮

- ・育児休業対象者全員が育児休業を取得していること、また、ワークライフバランスに関する目標をきちんと設けている点が評価できる。
- ・ノーマライゼーションを基本としていて、障害者就労施設等に多くの発注をしている実績もかなり評価できる。

(6) 地域貢献

- ・市内雇用や市内の発注先が明確になっている。また、他の管理施設で既に実施している地域貢献の取組について、今後はヴェルクも活用してもらえることに期待が持てる。
- ・市内団体や学校と連携して様々な芸術・スポーツ事業を実施していることなど、多くの実績が評価できる。

(7) 人員体制

- ・OJTや接遇など業務に必要な研修の実施で人材育成に努めるとともに、人員配置についても常時3～4人を配置し、問題ない体制である。
- ・業務改善などで働く人のモチベーションを上げていくという点がプラスに評価できる。

(8) 勤労者の文化の向上

- ・女性だけではなく男性向けや無料の講座もあり、初めての方も参加しやすい内容となっている。また、クラシックコンサートなどイベントに関する提案も充実している。
- ・健康づくりや女性向けのもの、生活関連の講座もあり、非常に良い内容となっている。また、会館に入居している団体と連携した講座も予定されており、多彩な事業を展開することで、勤労者の文化に寄与できると考えられる。

(9) 勤労者に対する利便性の向上

- ・wi-fiエリアの拡充やワーキングスペースなど、多様な時代のニーズに合った提案で評価できる。

- ・ヴェルクは駐車場が少ないので、北口駐車場の利用についての提案は有り難い内容である。

(10) 就労支援

- ・テレワークやICTの活用、デザイン系のキャリアスクールの実施など、市民の就労支援に繋がる提案である。
- ・コロナ禍において求められる内容となっており、離職者対策についても提案されている点が評価できる。

(11) 新しい働き方への支援

- ・ホワイエへのワーキングスペースの設置でテレワークなどに対応できる点と、新しい働き方に繋がる具体的かつ多岐に渡る講座について提案されていた点が評価できる。
- ・ワーキングスペースやインターネット環境はこれから先、必須となると考えられる。

(12) 施設利用率の向上

- ・京急グループのネットワークの活用や受付のコンシェルジュ、キャッシュレス決済、ホームページ・SNSでの情報発信と、提案内容が充実している。
- ・かつてはホームページを見に来てもらうだけだったが、今はSNSへの積極的な呼び込みが中心となって来ており、それを踏まえた提案となっている。また、京急グループを通じた情報発信にも期待できる。

(13) 指定管理料

- ・内製化やスケールメリットにより経費を削減する一方、広告料による収入増を見込んでいる。さらに削減した経費は設備の充実に還元するという、経費削減と利用者への還元をセットにしている点が評価できる。
- ・削減した財源でコロナ対策の強化や地域支援への取組を実施するという社会性が高い提案となっており、評価できる。

■アクティオ株式会社

(1) 法令遵守

- ・独自のセルフモニタリングシステムに基づき、法令違反などに対するチェック体制がしっかりしている印象である。
- ・基本的な法令遵守に関して言及されており、さらに「見られ公務員研修」を実施しているが、実際に管理運営する上で大事な部分だと思う。また、Pマークを取得済みであるなど万全を期した内容で評価できる。

(2) 施設管理

- ・利用者満足度の向上を前提とした提案となっている。その上で他都市での実績もあり、自前での修理についても積極的に実施している点が評価できる。
- ・多くの施設を管理している実績に基づき、課題に対応する施設管理を目指している点で、非常に安心感が持てる。

(3) 利用者への配慮

- ・公平な接遇に対する満足度の高さがアンケート結果で出ており、努力が伺える。また、非常事態発生時の対応などについて詳細に規定されており、再発防止と施設管理の質の向上に期待できる。
- ・公平な接遇と具体的な対応が記載されており、利用者の意見をきちんと検証していく姿勢に安心できると感じた。

(4) リスクへの対応

- ・日常の小さな気付きをマニュアルに反映させるなど、現場をスピーディに改善させる取組が評価できる。
- ・防災や防犯に対する取組内容が具体的に記載されていて、例えば、日々の緊急時担当者の周知方法ボードなどが分かりやすく、実効性が期待できる。また、スケールメリットを生かしたヒヤリハット報告なども評価できる。

(5) 障害者及び男女共同参画への配慮

- ・障害者雇用に関する勉強会の実施、女性が働きやすいよう継続的な雇用を前提とした取組など、標準に達した提案内容である。
- ・ワークライフバランスを確保するための具体的な取組が提案されており、評価できる。

(6) 地域貢献

- ・地域人材の雇用や市内企業への優先発注を内容としており、一定程度の地域の繋がりを意識した運営が見受けられる。
- ・地域内雇用や市内発注に関する提案と、地域内で既に連携先を有している点が評価できる。

(7) 人身体制

- ・研修内容が充実しており、最初だけでなく継続的なフォローアップ研修も充実していると感じた。また、「見られ公務員研修」などの独自の人材育成を展開している点も評価できる。

- ・職員がどのような意識を持って働いていくかについても、「また来たいね研修」の実施など具体的に示されていて、この点は職員が働く上で大事なことであると感じた。

(8) 勤労者の文化の向上

- ・文化や教養などの講座の開催や、市民が健康で豊かに生活できるための地域社会との繋がり の提供など、標準に達した提案である。
- ・勤労者が教養を深めるための講座や健康のための講座など、具体的な提案がされている。

(9) 勤労者に対する利便性の向上

- ・オンラインで受講できる健康講座や就労支援講座を開設する予定であること、初めての方も気軽に参加できる取組が提案されている点が評価できる。また、改修工事で娯楽室がなくなったことによる不便を解消するための提案も評価できる。
- ・提案項目の最初にサービス向上の基本的な考え方と具体的な取組を掲げている点をまず評価したい。さらに、提案のレンタル備品については、既に利用者の希望に応じて対応してもらっているので、今後についても期待できると思われる。

(10) 就労支援

- ・女性向け・高齢者向けなど様々な具体的な取組が示されていた。また、就労に関する講座だけではなく、キャリアカウンセリングや労働相談なども盛り込まれている点が評価できる。
- ・勤労者のレベルアップなど基礎的な講座が充実しているのも、リピーター参加が期待できる内容である。

(11) 新しい働き方への支援

- ・テレワークブースの設置や在宅勤務者向けに夕方の時間帯のヨガ講座を開設するなど、新しい働き方への支援が具体的に提案されており、評価できる。
- ・働き方の形がどんどん変わっている状況で、勤労者がヴェルクに行けば自分に関わるものが発信されているという、「大人の居場所の支援」が実現されると良いと思うし、評価できる内容である。

(12) 施設利用率の向上

- ・地域・企業へ出て行って知ってもらう活動は、市役所ではなかなかできない部分であり、評価できる。
- ・積極的に外へ営業することは大変だが、待っているだけでは利用率を向上させることは難しいので、そういった意識を持っている点を評価したい。

(13) 指定管理料

- ・スケールメリットの活用や無駄な外注はしないといった経費の削減の方針は、一定の評価ができる。
- ・上限額と比較して 99.61%の金額の提案であり、削減額は大きくはないが、取組は評価できる。

■株式会社エアー

(1) 法令遵守

- ・コンプライアンス委員が中心となって計画するという内容になっているものの、具体的な提案が見受けられなかった。
- ・最低限の内容は定められているが、どのように運用するかの説明が不十分だった。

(2) 施設管理

- ・計画的に施設維持に努める提案となっており、安全面に対する配慮が評価できる。
- ・経験のある清掃分野については提案されていたが、入居者への対応や貸室の運用部分に関する提案が少し不足していた。

(3) 利用者への配慮

- ・利用者の声を聞くための目安箱の設置などの提案があったが、もう一步踏み込んだ提案があると良かった。
- ・予約の間違いを無くすことが提案の冒頭に掲げられていたが、予約間違いについては前提として取り組んでいただくものとして、もう少し積極的な提案が欲しい。

(4) リスクへの対応

- ・予知保全・予防保全に関して全職員に教育するとの提案だったが、具体的な研修計画が欲しかった。
- ・様々なリスクがあるので、コロナや地震などそれぞれのリスクに展開させた提案があると良かった。

(5) 障害者及び男女共同参画への配慮

- ・障害者施設からの計画的な物品購入の提案があったが、他にも具体性のある提案があると望ましい。
- ・提案にある市内在住者の雇用について、もう少し具体的な記載があると良かった。

(6) 地域貢献

- ・ 全員地元人材を雇用する点や市内企業への優先発注について、一定の評価ができる。
- ・ 地域との連携についての具体的な提案が見られなかった。

(7) 人員体制

- ・ 館長1名・常駐責任者2名・クリーンスタッフ3名という配置だが、17時以降の人員配置が薄いように感じる。
- ・ 人員体制が少し脆弱に見受けられる点に不安があり、リスクに対応するためにも人員体制は充実させて欲しい。

(8) 勤労者の文化の向上

- ・ 介護サービス職のスキルアップ講座を実施する提案があったが、もう少し具体性が欲しい。
- ・ 介護職への着目は評価できるが、他にも勤労者の文化に関して検討している内容があれば、提案して欲しかった。

(9) 勤労者に対する利便性の向上

- ・ ヴェルクの駐車場は台数が少ないので、民間駐車場利用時の補助はできると良いと思うが、他にもいくつか提案を出して欲しかった。
- ・ 実施予定表にはwi-fiスポットやテレワークブースの設置について記載されていたので、この項目で具体的な提案があると良かった。

(10) 就労支援

- ・ 提案書には評価できる具体的な内容がなかった。
- ・ この項目で求めていたのは広く市民向けとした就労支援であり、趣旨の取り違えがあったように思われる。

(11) 新しい働き方への支援

- ・ 提案はヴェルクで働く人に対する支援となっていたが、この項目で求めていたのは利用者向けの支援であり、趣旨の受け止め方が誤ってしまっていたので、評価が難しい。
- ・ 実施予定表にwi-fiやテレワークブースについて記載されていたが、どこに配置するかなどもう少し具体性があると良かった。

(12) 施設利用率の向上

- ・事業者数の増加が見込まれる2業種に特化した取組を行うことについて、具体的な取組内容が示されると良かった。
- ・「(8) 勤労者の文化の向上」での介護職に関する提案も含めて業種に着目する点は評価できるが、具体的な内容が示されると一歩踏み込んだ提案になっていたと思う。

(13) 指定管理料

- ・清掃の内製化による経費削減や、削減分を民間駐車場利用の補助やテレワークブース設置へ還元するという提案には一定の評価できるが、具体性・実現性がもう少し欲しかった。
- ・指定管理料の削減額は評価できるが、経費の削減分をどのように活用するかについて、やはりもう少し具体的な提案があると良かった。

■株式会社セイウン

(1) 法令遵守

- ・施設ごとに各種規定を整備することやISOを取得して情報セキュリティマネジメントを実施していることなどから、適正な運用が望める。
- ・幅広い関係法令などを列記し、それらを意識した運営を目指している点は一定の評価ができる。

(2) 施設管理

- ・同種施設の管理の実績があり、基本的なことではあるが、修理などを積極的に実施するという提案は標準的な評価ができる。
- ・修繕案件の優先度のランク付けや小破修繕による施設長寿命化、第三者に委託する場合の評価基準など明確な提案内容である点が評価できる。

(3) 利用者への配慮

- ・ユニバーサルデザインの推進として様々な人への配慮が見られる提案となっている。クレーム対応についても対応基準が示されていて明確である。
- ・実施体制が具体的に記載されていて、明確にイメージできる内容で評価できる。

(4) リスクへの対応

- ・ヴェルクにおけるリスクを具体的に挙げて対応策を検討していることや、危機管理マニュアルの整備や自衛消防組織の編成などについても評価できる。

- ・ 1日複数回の館内巡回や事故・災害に対する対応策などがあるので、実際に事が生じた際にきちんと対応してもらえらるだろうという期待値が高い。

(5) 障害者及び男女共同参画への配慮

- ・ コロナの影響を受けた女性の就業状況を課題とし、それに対する提案があった点が評価できる。
- ・ 障害者1名の雇用予定や女性のキャリア支援、女性管理職の比率の高さが評価できる。

(6) 地域貢献

- ・ 館長以下19名の市内雇用や消耗品などの市内調達90%以上という目標設定が明確である。
- ・ 横須賀市の各団体との地域連携についての努力も評価できる。

(7) 人員体制

- ・ ハラスメント防止研修など労働環境を改善させる取組がきちんと示されており、各種研修やミーティングで継続的に人材育成していく点についても評価できる。
- ・ 人員配置計画やシフトが明確に示されており、それに対する研修計画も具体的である。適切な労働環境への取組や人件費の設定が明確である点も評価できる。

(8) 勤労者の文化の向上

- ・ 勤労者が参加しやすい時間帯での講座の実施など、勤労者の視点に立った内容が評価できる。
- ・ 利用者に寄り添った内容で、もう一度ヴェルクに来ていただけるような提案となっている。

(9) 勤労者に対する利便性の向上

- ・ 手配代行サービスや支払方法など利用者のニーズに即した具体的な提案があった。
- ・ 軽食販売や閲覧用タブレット端末の設置など様々な利便性向上に関する提案がされていて、評価できる。

(10) 就労支援

- ・ 求職者と求人企業とのマッチング支援や夜間無料労働相談、多様な講座が提案されている点が評価できる。
- ・ 数多くの講座の提案があり、これらが実現されれば就労支援に繋がると思う。

(11) 新しい働き方への支援

- ・空き部屋を活用したコワーキングスペース及び利便性の高い予約方法と、実際に産業交流プラザでコワーキングスペースを開設したという実績から高く評価できる。
- ・スキルシェアの場として施設を使ってもらおうという、一歩進んだ利用方法が提案されている。

(12) 施設利用率の向上

- ・現状の施設の弱みなどをしっかりと分析し、それに対する提案がされている。
- ・利用率向上のためには、SNSなどを通じた発信をどんどん進めていく必要があるが、そのような提案も含まれていた点が評価できる。

(13) 指定管理料

- ・上限額から7.5%の削減があり、改善計画も明確である。利益が発生した場合は、そのうちの20%を利用者へ還元することが数値として示されている点が評価できる。
- ・人件費・光熱水費など具体的な削減策が示されており、収支管理に問題ないことも明確に提案されている。

■株式会社アクト・テクニカルサポート

(1) 法令遵守

- ・社内コンプライアンスやPマークの取得などしっかりした体制であると見受けられる。
- ・取組全体が安心感を持てる内容となっている。

(2) 施設管理

- ・保守点検を市内の専門事業者へ委託し、専門事業者が作成したチェックリストをもとに予防保全・長寿命化を目指すとしており、一定レベルの評価ができる。
- ・市内の専門事業者へ委託することで緊急時には迅速に対応できることが期待でき、日常清掃には常に清潔なモップを使用することで再汚染を防止するという提案も評価できる。

(3) 利用者への配慮

- ・利用者アンケートや来館者の直接ヒアリングなどを実施することで積極的に利用者の意見を聞き、運営に反映していこうという計画になっている点が評価できる。
- ・誰にでも公平・公正であることを大原則としている点が良いと思う。

(4) リスクへの対応

- ・危機管理マニュアルの整備や年4回の防災訓練の実施などが提案されており、標準的な評価ができる。
- ・リスクにも様々な種類があるので、それぞれのリスクを前提とした提案があるとさらに良かった。

(5) 障害者及び男女共同参画への配慮

- ・市内障害者就労支援施設の物品販売や、幅広い層に向けた就労支援セミナーの開催など、障害者及び男女共同参画を意識した取組が評価できる。

(6) 地域貢献

- ・地元人材の雇用や市内中小企業への発注についての記載はあったが、もう少し具体的に内容が示されていると良かった。
- ・地域との交流機会の創出についての方向性は示されているが、目標設定があるとさらに良かった。

(7) 人員体制

- ・シフトや職員研修について具体的に示されており、基本的な管理は期待できると感じた。
- ・本社のサポート体制によって現場の事務作業を軽減することで、現場のサービス提供に注力できるようにする点も評価できる。

(8) 勤労者の文化の向上

- ・体操講座・芸術講座や季節イベントなどの実施によって新規利用者の獲得を目指す方針が示されているので、一定の評価ができる。
- ・オンライン配信の講座やオンラインに不慣れな方向けのオンライン活用講座など、これまで参加できなかった人も参加できるような内容を設けている点が良いと思う。

(9) 勤労者に対する利便性の向上

- ・利用手続きの効率化やユニバーサル対応の取組など、幅広い年齢層への対応が期待できるので、標準的な評価を満たしていると考ええる。
- ・具体的な提案がされており、一定の評価ができる。

(10) 就労支援

- ・コロナ禍の影響を受けた非正規職員に関する言及があり、分析をきちんと行っている点が評価できる。

- ・ SNSを活用した広報や年代別の講座など具体的な提案があり、ターゲットの把握ができている点についても期待が持てる。

(11) 新しい働き方への支援

- ・ ワーキングスペースや wi-fi の設置、テレワーク・ワーケーションを導入した企業の事例紹介など具体的な提案があった。
- ・ テレワークやワーケーションについては市としても進めていきたい取組のため、良い提案である。スキルマッチングの事業については難しい部分はあるが、取り組んでもらえると良い内容である。

(12) 施設利用率の向上

- ・ 利用率向上にあたっての具体的な数値目標が掲げられていて評価できる。
- ・ 職員が足を使って広報活動をしていくという部分は、大変なことではあるが、施設にとってプラスになることが期待できる内容である。

(13) 指定管理料

- ・ ペーパーレス化や業務効率化など経費削減策が具体的に示されている点が評価できる。
- ・ 様々な削減策によって上限額の対比で削減率が5%以上あり、努力を評価したい。

その他

- ・ 5社様々な提案をいただき、良い提案がたくさんあったので、ヴェルクを運営していく上で大変有り難い内容だった。提案いただいた内容はしっかりと実現していただきたいので、市の所管課も連携した上でチェック体制をきちんと構築していきたい。